

休日診療 津山市医師会 検索

小児救急医療電話相談 ☎#8000 土・日・祝18:00~翌8:00、平日19:00~翌8:00

救急医療案内 ☎23-9910

健康

元気な子どもを育てるために

Table with 3 columns: 内容, とき, 時間. Rows include 乳児健診, 1歳6カ月健診, 3歳児健診.

ところ 津山すこやか・こどもセンター

はッピー子育て教室 (ハーフバースデイ記念)

Table with 2 columns: とき, ところ. Row: 21日(金) 13:30~15:00 津山すこやか・こどもセンター

内容 身体測定、情報交換、保育士によるふれあい遊び
対象 第1子の7カ月児 (平成28年12月生まれ)
持ってくるもの 親子(母子)健康手帳、おむつ、ミルクなど

特定健診・がん検診を受けましょう

6月から特定健診・がん検診が始まっています。定期的に健(検)診を受け、自分の健康状態を確かめるため、ぜひ、受診してください。
日程など、詳しくは広報津山6月号に折り込みの「平成29年度の健(検)診等のお知らせ」をご覧ください。

相談

Table with 4 columns: 相談名, とき, ところ, 問い合わせ先. Rows include 育児相談・健康相談, 女性の悩みごと相談, 女性と子どもの法律相談, etc.

*18ページのお知らせにも掲載があります

イラスト 絵手紙. Includes illustrations of a girl, a flower, and a landscape with text like 'ペンネーム みつ' and 'ペンネーム ぼよ'.



津山の歴史 あらゆるかゝる

江戸時代の罪と罰 「忍入」と「這入」の違い



『町奉行御用日記』所蔵 津山郷土博物館

江戸時代の津山では、泥棒による盗難被害が多、城下町の治安を担当する町奉行の日記には、盗賊の記事が頻りに登場します。盗品は現金や藩札、衣類や綿米などあらゆる日用品でした。

寛政12年(1800年)

4月、窃盗に対する刑罰について町奉行である増見右門は思案していました。藩の重臣から、津山城の堀の内(内山下)での盗賊に対し、罰を一等重くすべきとの意見が出されていたからです。
盗賊に対する処罰は、敲ぎや追い払いから、死罪までさまざまでした。しかし、これらには厳密な根拠は無く、概ね前例に従っていました。
右門は「内山下盗賊御裁許考」という意見書を、津山藩の重役である御用番に提出しました。する

と、町奉行の上司である大目付には別の考えがあったため、両方の考えを江戸留守居田中幸助に送り、参考として江戸での事例を尋ねることになりました。

しばらくすると、田中幸助から「江戸では盗賊の被害者が、武士であっても町人や百姓であっても区別はない」という返事が届きました。また、江戸城では、津山城の内山下に相当する場所がなく、窃盗を行った場所による刑罰の区別も設けていないとのことでした。

ただ、錠が掛かった門や戸を破って入ったり、堀を乗り越えて入ったりするなどの「忍入」を行った場合は死罪で、錠が掛かっていない戸から入ったり、自由に入出入りできる場所から入ったりするなどの「這入」を行った場合は、入れ墨や敲ぎの上、追放・所払い・江戸払い・遠島という刑が処されるとのことでした。

結局、津山藩では「忍入」と「這入」の区別による刑罰は導入されず、津山城の堀の内の盗賊に対する刑罰は、従来どおり、前例に従って処理されることになりました。



このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

図 津山郷土博物館 ☎22・4567

「情報」を募集しています!

市政へのご意見・広報クイズ. Includes contact info: Eメール kouhou@city.tsuyama.lg.jp, ファクス 32-2152, はがき 宛て先は見本のとおりにお書きくださいOK. 津山市役所 秘書広報室 行

イラスト・絵手紙 (鉛筆は不可) 絵を描いたはがきに ①氏名とふりがな・ペンネーム可 ②住所 ③年齢(学生は学校名と学年も)を記入してください ※掲載された人には粗品を贈呈します ※希望者には作品を返却します

広報クイズ 正解者の中から抽選で5人に当たる!

今年秋に開催される 第10回津山国際総合〇〇祭 〇に入る漢字2文字は?

応募方法 ①答え ②記事の感想や市政へのご意見 ③次のA~Eの記念品の中から1つを書いて、秘書広報室へ応募してください。

- 記念品 A 図書カード B 津山洋学資料館招待券(2枚) C あば温泉無料入浴券(5枚) D 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚) E 津山郷土博物館招待券(2枚)

締め切り 平成29年7月20日(木)当日消印有効 5月号の正解 100(応募52人、正解52人) 当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。